

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：南丹市

プロジェクト名	もうひとつの京都推進プロジェクト（南丹市）		実施期間	H27～H31	テーマ	その他（もうひとつの京都）	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>地域創生の実現のためには、地域の魅力を最大限に引き出し、交流人口の拡大・産業の振興を図ることが必要である。特に、3つの京都に関しては以下の課題があり、これらの克服を図る。</p> <p>【海】観光資源は豊富であるにも関わらず、景観整備やコンテンツが不十分である。また、観光資源が点在しており、周遊するシステムが十分に整備されていないため、日帰り観光客が多く地域経済への波及効果も限定的である。</p> <p>【森】担い手不足や木材価格の低迷などにより集落機能の維持・管理が困難になっており、新たな視点で森林資源を活用する必要がある。また、森林の公益的機能が低下することや森の文化の継承が困難であることについて懸念があり、野生鳥獣被害への対応も求められている。</p> <p>【お茶】文化や産業の衰退にもつながる、消費の減少や生産者の高齢化が進んでいる。地域全体としての発信力に欠け、相乗的な経済効果を生んでいない。また、宿泊施設が少なく日帰り観光が可能で、魅力的なコンテンツや回遊システムが十分に整備されていないため、一人当たりの観光消費額が低い。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>豊かな自然や長い歴史に磨かれた地域の資源や特性を活かし、市町村と府が連携して総合的かつ計画的に特色ある地域づくりを進める。産業・観光を振興することを目的とする。</p>							
	総事業費（千円）	21,298	本年度事業費（千円）	21,298	交付金額（千円）	10,600		
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村実施事業	市営バス車庫建築事業	交付金対象事業	市営バス車庫の建築			バス車庫の建築		
	スプリングスひよし整備事業	交付金対象事業	スプリングスひよし体育館天井修繕及び駐車場整備（育樹祭りハーサル会場整備）			第40回全国育樹祭が府民の森ひよしにおいて開催されたことにより、多くの来場者を迎えることができた。		
	森の京都博関連イベント補助事業	関連事業	森の京都博関連イベント補助金			補助金交付件数 7件 森の京都の機運を高めるとともに、全国に発信し『森の京都エリア』への「ひと」の流れを創出した。		
	全国育樹祭関連事業	関連事業	プレイベント開催、全国育樹祭開催記念植樹桜苗配布等			森の再生・木材活用など南丹市をPRできた。		
住民協働事業	エコツーリズム推進事業	関連事業	地域資源の価値を見直し、新たな地域の活性化につなげる。			地域資源の価値を住民自ら再認識できるような掘り起し活動を行う特色のあるツアー企画を検討し普及啓発		
成果指標①	成果指標の目標数値	観光入込客数 年間200万人（2019年）		成果指標の実績値（H29年3月31日時点）		約266万人		
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	平成28年度の実績では大きく目標数値を超え、達成できた。				
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：南丹市

成果指標②	成果指標の目標数値	観光宿泊者数 年間50,000人（2019年）		成果指標の実績値 （H29年3月31日時点）	約78,000人
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	目標数値を達成することができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標③	成果指標の目標数値	イベント来場者数（市補助事業対象分）140,000人（2019年）		成果指標の実績値 （H29年3月31日時点）	約12万5千人
	成果指標の達成状況	-	（左の理由）	目標数値が将来年度であるため。前年度から2万3千人増えた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標④	成果指標の目標数値	森の京都関連事業実施数 20事業		成果指標の実績値 （H29年3月31日時点）	6事業
	成果指標の達成状況	-	（左の理由）	目標数値が将来年度であるため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標⑤	成果指標の目標数値	広域観光事業実施数 20件（2019年度）		成果指標の実績値 （H29年3月31日時点）	20事業
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	目標数値どおり達成できた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
<p>本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果</p> <p>※未達成の場合も効果を記載すること</p>	<p>森の京都関連事業との相乗効果もあり観光入込客数は大きく増加した。豊かな自然や長い歴史に磨かれた地域の資源や特性を活かし、市町村と府が連携して総合的かつ計画的に特色ある地域づくりを進める取り組みを充実させていく。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	第40回全国育樹祭記念式典が南丹市で開催されるにあたり、第40回全国育樹祭の開催の告知に努めるとともに、市内外の方に南丹市を知ってもらい南丹市の良さをPRする取り組みを行った。			
	広域的波及成果	地域の環境や生活、文化を破壊することなく自然や文化に触れ、それらに学ぶことを目的として行う旅行のことで「持続可能な観光」を推進する。着地型の特徴的なツアーを企画することで、地域資源の価値を見直し、新たな地域の活性化につなげる取り組みを行った。			